



# 茨城県立 鹿島高等学校



茨城県立鹿島高等学校  
附属中学校



# 鹿苑だより

ろくえんだより 9月発行 第45号

茨城県鹿嶋市城山2-2-19 Tel: 0299-82-1903

## 校長室から

学校長 小沼 浩幸

鹿島高校は、明治43年に開校し、今年度で創立110周年となる伝統校です。

明治、大正、昭和、平成、そして令和という5つの時代の中で、様々な試練や苦難を乗り越えながら歴史を刻み、実績を積み重ねることができました。

卒業生は2万人を超え、地元鹿嶋市、神栖市、潮来市を始め、各地、各界において活躍されています。今後は、Society5.0時代の学びの実現に向けた取組等をさらに充実させてまいります。

### 小学校児童、中学生徒、保護者並びに小中学校教職員の皆様へ

鹿島高校、鹿島高校附属中学校のホームページでは、随時更新しながら本校の様々な取組を紹介しております。**学校紹介の動画**などもございますので、ぜひご覧ください。

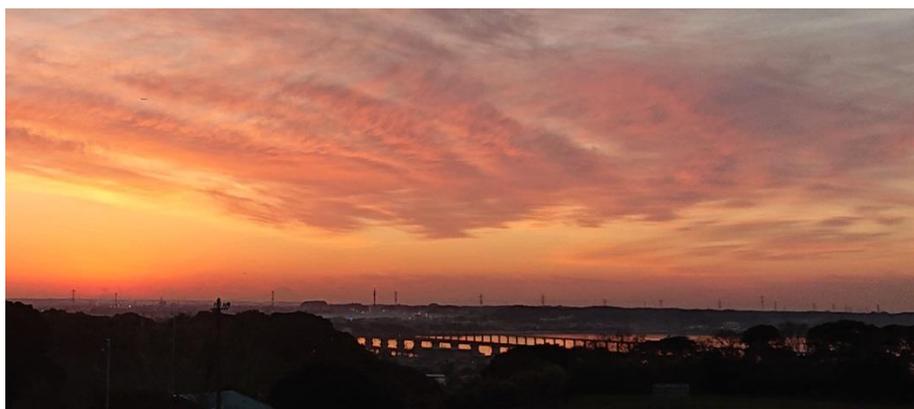
【鹿島高等学校 HP】 <http://www.kashima-h.ibk.ed.jp/>

【鹿島高校附属中 HP】 <http://www.kashima-jh.ibk.ed.jp/>



### QRコード

スマートフォンのカメラなどで読み取ってみてください。



## <9・10月の行事>

- ① 鹿苑祭（文化祭）9月18日（金）  
一般公開はありません。
- ② 学校説明会 9月19日（土）**中学生対象**
- ③ 第3回定期考査 10月6日（火）～8日（木）
- ④ 願書書き方説明会 10月17日（土）**小学生対象**

※ 11月18日（水曜日）の「地域合同防災訓練」は、校内のみでの実施となりました。

日頃の見守りに感謝いたします。

## 部活動

「自治・勤勉・快活」の校訓を体する生徒の活動にご声援ください。



## 高校第2学年 教員団



学年主任 引地 英夫（後列左）

学科改編1回生として入学した子どもたちは、高校生活の半分が過ぎようとしています。共通テストをはじめとする大学入試改革に加え、コロナ禍に見舞われて安心できない状況下、校訓を体して、学習や特別活動に前向きに頑張っております。

第2学年職員は、子どもたちの希望や数年後をイメージしながら、来たる日のために、「いかにして高みに導けるか」ということを念頭に日々努力奮闘しています。ぜひ、子どもたちの「想い」が実現できるよう、ご協力をお願いいたします。

## 附属中学校1年生からのメッセージ

### 「附属中学校での生活」

#### 1年A組 藤田 歩陸（神栖市立大野原小学校出身）

僕は、鹿島高校附属中学校に入学して良かったと思うことが沢山あります。1つ目は、友達です。附属中学校の生徒は、**鹿行地域の色々な所から来ているので**、入学した時は知っている子はいませんでした。全員知らない子だったので、最初は緊張して話しかけることができませんでしたが、仲良くなると、みんな個性豊かで面白い人たちばかりでした。

2つ目は、授業です。附属中学校では、近隣の中学校では経験できない実験やパソコンを使っている学習などができ、**授業がとても楽しいです。**

3つ目は先生の方針です。附属中学校は複数担任制で、二人の先生が担任としてくれるので、**相談や質問がしやすいです。**また、先生方の僕たちに対する接し方は、生徒一人一人を大切にしてくれている事が強く伝わります。少人数制と先生の方針により、僕は安心して学校生活を送れています。**新しい環境や生活を選ぶことはとても勇気があります。**でも、僕は夢や経験したいことがあったので附属中学校を目指し、入学できて本当に良かったと思っています。みなさんにもこの思いを経験してもらいたいので、ぜひ附属中学校を目指してください。**きっといい経験ができる**と思います。

### 「入学して、5か月が経ちました」

#### 1年A組 内山 優（鹿嶋市立中野東小学校出身）

私は、この春、茨城県立鹿島高等学校附属中学校に入学しました。今年度は、新型コロナウイルスの影響で、規模を縮小して入学式が行われました。最初は緊張したものの、附属中学校に入学できるという嬉しさのほうが勝り、いつの間にか緊張はほぐれていました。

入学できたのは良かったのですが、数日で学校が休校になってしまいました。しかし、**1人1台クロームブックが貸与**されていたおかげで、2・3日でオンライン授業を始めることができました。**家で授業を受ける**のは不思議な感覚でしたが、とても貴重な体験をすることができました。

また、学校が始まってからも、**電子黒板やクロームブック**を活用して授業を受けられています。先生方も私たちの意見をたくさん取り入れてくれるので、日に日に進化しているような気がします。

鹿島高等学校附属中学校で学ぶということは、とても**良い環境で学べる**ということです。附属中学に少しでも興味を持ってもらいたいです。これから、**一緒にもっともっといい学校を作っていきます！**



電子黒板を使った授業



アントラーズと地域活性



オンライン英会話